

画像解析の産業応用

～外観検査の未来を、人と技術でつなぐ～



製造現場で欠かせない外観検査は、品質と信頼を守る重要な工程です。自動化が進む一方で、多様な材料や現場作業では人の力が不可欠です。そこで、人の知見を学び、IoTやAIで補完する新しい検査支援技術や開発事例をご紹介します。

日時

2026年 **2月27日（金）**
13:30-16:15（受付：13:00～）

申込締切
2/25
(水)

定員 **50名**

場所

名古屋市工業研究所 視聴覚室
（電子技術総合センター1階）

内容

13:35～14:35 画像処理・AI技術の産業応用 ～産官学連携事例～

画像処理・AI技術の発展は留まるところを知らず、その産業応用が期待されています。中京大学CVSLab.のモットーは「モノづくりに貢献する」です。本講演では、産官学連携で取り組んだ研究開発事例について紹介します。

14:45～15:45 スマート保安 IoT/AI技術の開発状況

電気設備保安の省力化・高度化を目的に、画像認識AIを中核として監視カメラやセンサ画像を解析し、作業ミス検出、設備異常の早期発見、遠隔監視によるスマート保安の実現を目指す研究開発の取り組みを紹介します。

15:45～16:15 名刺・情報交換会

講師

青木 公也 氏



中京大学 工学部
機械システム工学科 教授

武村 順三 氏



（一財）中部電気保安協会
人財・技術開発センター専門主査

お申込み
お問合せ

メールまたは申込フォームにてお申込みください

 https://x.gd/image_analysis

（公財）名古屋産業振興公社 産業連携推進部

 052-655-5020  renkei@nipc.or.jp



受付終了後、フォームから回答コピーがメール送付されます。メールが届かない場合はお手数ですが、お問合せください。

【共催】（公財）名古屋産業振興公社 名古屋市 【後援】（一社）日本非破壊検査協会（予定）

<個人情報について>

ご記入いただきました個人情報は本講演の運営および主催者が開催するイベントのご案内に必要とされる範囲で利用させていただきます。主催者以外の第三者への提供は一切行いません。